

9月10～11日(木～金)

## 自然再生協議会情報連絡会議(東日本)が開催される

環境省・国土交通省・農林水産省が主催する平成21年度自然再生協議会情報連絡会議(東日本)が、9月10～11日(木～金)の2日間、釧路市で開かれ、釧路湿原自然再生協議会の各取組を視察しました。この会議は、自然再生に取り組む自然再生協議会の構成員が、その取組状況について情報交換し、参考となる事例や課題への対応策の情報共有を図るとともに、先進取組事例に関する現地視察を行うものです。当センターは、釧路湿原自然再生協議会の事務局構成員の一員として参加しました。

今回は、東日本の荒川<sup>たろうえもん</sup>太郎右衛門地区自然再生協議会(埼玉県)、多摩川源流自然再生協議会(山梨県)、森吉山麓高原自然再生協議会(秋田県)など12の自然再生協議会から30余名が集まり、各地の取組を紹介するとともに、課題や今後の取組方法について意見交換を行いました。特に、自然再生事業地に様々な私有地が入り組んでいる協議会からは、それぞれの地権者の理解を得ながら事業を進めていく難しさや協議会の運営方法等について意見が交わされていました。



釧路湿原自然再生協議会からは高橋再生普及小委員長が発表



霞ヶ浦地区自然再生協議会(茨城県)の発表



久保川イーハトープ自然再生協議会(岩手県)の発表

( 所長 中島 )